恋をしましょう（1960）

LET'S MAKE LOVE

メディア 映画
ジャンル コメディ　ロマンス
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 118分
初公開日 1960/12/27
公開情報 ＦＯＸ

【解説】

恋多き女モンローが共演者とロマンスに落ちることは存外なかったが、本作の相手役モンタンとは激しい恋をしたので有名。やはり恋多き男だったさしものモンタンもアメリカに行きっ放しになるほど夢中で、妻シモーヌ・シニョレは自殺未遂を起こしたとも聞く。が、映画の中のロマンスはあまりピリッとしない。億万長者で色事師としても知られるクレマンは、彼を皮肉った芝居のリハーサルを見て、妖艶に踊るアマンダに一目惚れ。彼を演じる役者探しが難航していると知ったクレマンは、彼女に近づきたいがために、身元を隠し、そのオーディションを受ける……。純然たるミュージカルではないが、サミー・カーン、ジェームズ・ヴァン・ヒューゼンによる表題曲やコール・ポーターの“私の心はパパのもの”などの佳曲がモンロー独特の甘い声で唄われ、当然、モンタンも美声を披露。Ｇ・キューカーのメガホンで、品のよい豪華さは出たが、作品の焦点はボヤけてしまっている。

【クレジット】

監督	ジョージ・キューカー	George Cukor
製作	ジェリー・ウォルド	Jerry Wald
脚本	ノーマン・クラスナー	Norman Krasna
	ハル・カンター	Hal Kanter
撮影	ダニエル・Ｌ・ファップ	Daniel L. Fapp
音楽監督	ライオネル・ニューマン	Lionel Newman
音楽	アール・Ｈ・ヘイゲン	Earl H. Hagen
出演	マリリン・モンロー	Marilyn Monroe
	イヴ・モンタン	Yves Montand
	トニー・ランドール	Tony Randall
	フランキー・ヴォーガン	Frankie Vaughan
	ウィルフリッド・ハイド＝ホワイト	Wilfrid Hyde-White
	デヴィッド・バーンズ	David Burns
	ミルトン・バール	Milton Berle
	ジョー・ベサー	Joe Besser

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.